

## 1. 特集

月一頁

## &lt;弁理士と大学&gt;

1. これからの弁理士と大学教育 石井 正 1-5
2. 日米知財教育の比較と弁理士の将来像 竹中俊子 1-17
3. 東京理科大学における知的財産専門職大学院 (MIP) の創設  
幡野 純 1-31
4. 私と大学との関わり  
—中大法学部「知的財産法務ゼミ」— 峯 唯夫 1-36
5. 大学における知財教育 的場成夫 1-44
6. 大学と弁理士との関わり —実務家の視点から— 成瀬重雄 1-57

## &lt;MOT (技術経営)&gt;

1. MOTと大学の知財戦略 生越由美 2-2
2. 「大学院と知的財産」～知的財産人材育成の前線から  
杉光一成 2-16
3. 産学連携のパイオニア  
—大阪大学における知的財産創出と技術移転— 河野登夫 2-21
4. MOTと知的財産 玉井克哉 2-27
5. MOTの概要と弁理士との関係に関する一考察 前間孝久 2-32

## &lt;特別企画《シンポジウム》&gt;

1. 知財立国から見た日本弁理士会の全国支部組織化  
—知財戦略と中小企業～地域における弁理士の役割— 2-40
2. 「知財立国から見た日本弁理士会の全国支部組織化」シンポジウム  
についての所感 藤井久子 2-62

## 《シンポジウム2》

- 知財立国から見た日本弁理士会の全国支部組織化 4-59

## &lt;中 国&gt;

特集「中国」にあたって

- パテント編集委員会副委員長 佐藤富徳 3-2
1. 座談会 在日中国弁理士を囲んで 3-3
  2. 中国における模倣の現状と模倣対策 飯島紳行 3-14
  3. 中国における知的財産権保護問題  
—より実効のあがる活動をめざして— 山崎 攻 3-20
  4. 意匠特許権の保護に関する一考察  
—意匠製品の製造、販売と使用について— 程 永順・劉 鋒 (訳) 3-27
  5. 韓国弁理士が見た中国特許の現況 金 星雲 3-34
  6. 中国特許訴訟の秘訣 高 国征・増田由希子 (訳) 3-42
  7. 中国の技術契約紛争案件の審理に関する新しい司法解釈  
遠藤 誠 3-48
  8. 第16回 日中弁理士交流会報告書 藤村元彦・越川隆夫 3-58

## &lt;東海支部は今&gt;

1. 日本弁理士会歴代支部長座談会 全国支部化に向けて 4-4
2. 東海支部の現状と展望  
第1 東海支部の現状について 平成16年度東海支部長 今崎一司 4-17  
第2 東海支部の展望について 平成17年度東海支部長 藤谷 修 4-20
3. 東海支部活動の全般的説明  
日本弁理士会東海支部副支部長 長屋直樹 4-23
4. 「休日パテントセミナー」について  
知的財産権推進委員会委員長 後呂和男 副委員長 石垣達彦 4-27

## 5. 教育機関支援機構について

- 第1 小中高の教育支援について  
東海支部教育支援機構長 松浦喜多男 4-32
- 第2 大学支援について  
教育機関支援機構第2部会長 (大学支援キャラバン隊長) 小西富雅 4-35

## 6. 支部独自企画・開催事業

- 「弁理士の日」記念イベントの実施— 中島三千雄 4-40

## 7. 「発明の日」わくわくフェアと東海支部との関わり 奥田 誠 4-45

## &lt;中小企業支援の現状&gt;

1. 知的財産支援センターによる中小企業支援活動について  
日本弁理士会知的財産支援センター副センター長 井内龍二  
第三事業部長 山本晃司 5-3
2. 墨田区の産学官連携と知的財産に関する取り組み  
すみだ中小企業センター 5-9
3. 大田区の地域知財戦略への取り組み  
財団法人 大田区産業振興協会企業支援グループディレクター 伊東博巳 5-11
4. UFJ信託銀行の知的財産権信託への取り組みについて  
UFJ信託銀行 総合企画部知的財産信託室 下別府則竹 5-18

## &lt;第12回知的財産権誌上研究発表会 研究発表の部&gt;

## &lt;実務系委員会の活動報告&gt;

1. 平成16年著作権重要判決紹介 平成16年度著作権委員会 6-12
2. コンテンツ保護基本法について  
平成16年度コンテンツ委員会委員長 松倉秀実 6-25
3. シンガポールセミナー報告 2004年度国際活動センター 6-38

## &lt;クレーム解釈&gt;

1. 優先権の基礎出願に開示された発明と優先権主張出願に係る発明  
の同一性について —判例紹介：東京高裁平成15年10月8日判決—  
廣瀬隆行 7-3
2. 広い特許クレームの解釈について  
—特に化学・バイオ関連発明の場合— 廣田浩一 7-21
3. 米国特許のクレーム解釈 (フィリップス事件) 須田洋之 7-34
4. 英国における特許クレームの解釈  
—主要ケースに関し、クレーム解釈に対する英国の裁判所のアプローチの  
歴史的背景の概要— David C. Musker, James P. A. Cross 7-42
5. ドイツ特許および欧州特許の保護範囲—先行技術論述を考慮した  
クレームの用語の解釈 Clemens Thun 7-49

## &lt;知財ビジネス交渉学&gt;

1. 先端的な融合領域における「広域専門職」「汎専門職」を育成する  
—「知財ビジネス交渉学」が必要な背景— 妹尾堅一郎 8-2
2. 戦略的交渉と交渉学 —交渉学入門— 隅田浩司 8-5
3. 「知財ビジネス交渉学」授業の概要 福原哲哉 8-14
4. 知財ビジネス交渉のケース体験 —交渉学紙上体験—  
隅田浩司・一色正彦・高槻亮輔 8-17
5. 知財ビジネス交渉学とネット診断 一色正彦 8-29
6. ミニストーリー「知財ビジネス交渉とファイナンス」  
高槻亮輔 8-33
7. 知財関係者が陥る、4つの「思考の罠」 妹尾堅一郎 8-38

## <商標>

1. 商標法の改正について -地域ブランドの保護に向けて-  
本宮照久 9-3
2. 地方自治体と連携した地域知財活性化活動  
-支援センターの活動を中心として- 牛久健司 9-11
3. 研修所における商標・地域の研修に関して  
小玉秀男・美濃好美・矢崎和彦 9-20
4. 不使用取消を宥恕する商標の使用について  
-審決取消訴訟の判決を巡る一考察- 木村三朗 9-32
5. 商標「NPO」の異議決定に対する一私見 古関 宏 9-40
6. 氷山の一角「氷山事件」は怒っている  
-三点観察(外観・称呼・観念の類似)と取引の実情- 松田治躬 9-52
7. 商標の国際的保護と弁理士の役割 広瀬文彦 9-71
8. 商標キャラバン隊の活動予定 竹内耕三・本宮照久・井内龍二 9-77
9. 商標の社会的役割と弁理士の役割 杉本ゆみ子 9-79

## <大学における知的財産の研究>

1. 法学部における知的財産教育の在り方 外川英明 10-3
2. 我が大学における知的財産講座等の実情  
-ある実務家出身教員の僅かな経験から- 工藤莞司 10-9
3. 発明概念の研究 酒井宏明・井口泰孝・曹 勇 10-16

## <弁理士制度について>

- 事務局長インタビュー 「知財立国」の中の弁理士  
内閣官房 知的財産戦略推進事務局 事務局長(元特許庁長官) 荒井寿光 11-3

## <TLOの知財管理と弁理士>

1. TLOにおける弁理士の関与についてのアンケート結果  
パテント編集委員会 萩本英二 12-10
2. インタビュー 北九州における産学連携の実例  
-アイデア創出から特許活用まで-  
財団法人 北九州産業学術推進機構 12-15
3. 地方大学における知的財産管理・活用の現状  
-山梨TLOの実状と課題, 弁理士等に対する期待- 田中正男 12-25
4. 四国TLOの現状と弁理士に対する期待 兼平重和 12-31
5. 東京理科大学TLOの現状と弁理士への期待 平塚三好 12-36

- <判決要約> 1-119, 2-128, 3-134, 4-133, 5-99, 6-111, 7-98,  
8-98, 9-90, 10-88, 11-77, 12-83  
判決要約目録(2005年掲載分) 3-141

## 2. 今月のことば

- 益々重要になる常議員会の役割 森脇康博 2-1  
「弁理士情報開示」維新に挑もう  
-弁理士ユビキタス社会を目指して- 谷 義一 5-1  
弁理士の人材育成なしには知財推進計画は成功しない  
一色健輔 6-1  
弁理士一人一人が、知財を活用した中小・ベンチャー企業支援に  
積極的に関わろう 清水善廣 7-1  
「商標キャラバン隊」を成功させよう 竹内耕三 8-1  
弁理士法の5年後の見直しについて 河野 哲 9-1  
ポイント制の導入を図るべし 富崎元成 10-1  
今、日本弁理士会に求められる広報活動は何か 亀谷美明 11-1  
難解なテーマに挑む日本弁理士会 丸山英一 12-1

## 3. 正副会長の活動状況

- 弁理士の業務拡大と組織改革に向けて 佐藤辰彦 1-71  
日本弁理士会の組織強化に向けて 吉田 稔 2-15  
知的財産の正しい認識と知見の普及活動 杉本ゆみ子 3-1  
最近の正副会の活動 富崎元成 6-52  
地域知財活性化活動の進捗状況を中心として 亀谷美明 7-52  
新設コンプライアンス委員会について 丸山英一 8-43  
収穫の秋に向けて 一色健輔 9-31  
ここまで来ました、駆け足で。 谷 義一 10-35  
臨時総会に向けて 清水善廣 11-16  
「弁理士知財支援ネット」を成功させよう 竹内耕三 12-41

## 4. インタビュー・座談会

### <会員インタビュー>

16. 産学協働の理念をベースに成長を続ける 森下賢樹 2-65
17. 医師としても活躍する弁理士 越智 豊 3-69

### <インタビュー企画>

- 「知財立国」の中の弁理士  
内閣官房 知的財産戦略推進事務局 事務局長(元特許庁長官) 荒井寿光 11-3  
北九州における産学連携の実例 -アイデア創出から特許活用まで-  
財団法人 北九州産業学術推進機構 12-15

### <座談会>

- Winny座談会 3-106

### <講演会>

- 平成17年度日本弁理士会近畿支部 弁理士の日記念講演会  
模倣品の輸入差止 -実例を中心として-  
日本弁理士会近畿支部 弁理士制度普及委員会(編) 11-52  
日本弁理士会中央知的財産研究所 公開フォーラム パネルディスカッション  
技術標準と特許権 日本弁理士会中央知的財産研究所 12-43

## 5. ティー・ブレイク

103. ~褒めること(適切な評価)の効用~ 1-73
104. 故郷の水の新名所 3-68
105. 夢幻の如く 4-52
106. 頑固者どうし 5-46
107. 花の季節 6-71
108. 3Mix-MP法(3Mix-MP Method) 7-68
109. 香りのルーツ 8-50
110. 夏の終わり 9-70
111. 沈黙の主張 10-65
112. フォルティシモ 11-51
113. x / 711 12-42

### <知恵の話>

7. タイ国 特許ア・ラ・カルト 守田賢一 2-94
8. ユーカレイリー 若林 擴 10-46

## 6. 私の目指す弁理士像

87. 中村恵子 1-43
88. 岩井將晃 2-88
89. 野川夏香 3-75
90. 八木沢史彦 4-111
91. 三浦智行 5-20
92. 宮部岳志 6-80
93. 正林真之 8-68
94. 菅野重慶 10-57
95. 江成文恵 12-68

## 7. 叙勲・褒章受章者

平成17年春の叙勲・褒章受章者	6-3
叙勲者の横顔	佐藤一雄・石川幸吉・黒田英文・竹田隆俊 6-3
褒章受章者の横顔	西野茂美・飯田伸行・筒井大和・牛木 護・ 仁科勝史・渡邊三彦・石原詔二・矢野壽一郎・ 村田 實 6-6
平成17年秋の叙勲・褒章受章者	12-3
叙勲者の横顔	竹内英人・白濱國雄・佐野春樹・平木祐輔 12-3
褒章受章者の横顔	浅賀一樹・石田喜樹・五十嵐和壽・渡邊望稔・ 吉田芳春・三澤正義・河野 誠・小倉正明・ 小山輝晃 12-5

## 8. 論 考

職務発明訴訟判決から見た特許権の価値評価の課題	
—知的財産権法と知財価値評価とを繋ぐ視点—	
赤尾謙一郎・鈴木健治	1-83
最近の審決取消訴訟における進歩性判断の傾向(機械分野)(1)(2)(3)(4)	
渡部 温	2-96, 4-112, 6-93 (考察), 10-66 (考察)
クレーム解釈手法の原理的考察(2)(3)	
—有効性と侵害の判断フォーラムの統一の下で—	加藤朝道 2-116, 3-96
輸入ブランドの商標権侵害品対策	浅井敏雄 3-64
「未実施特許権」流通のための「特許評価指標」改善案の構築	
サワリヤン・ソロモンラジャ	3-123
中国でのパッシング・オフ事件の対応策	
高 国征, 増田由希子(訳)	5-21
国境を越えたソフトウェア・インターネット関連発明の法的保護	
河野英仁	5-26
拒絶査定不服審判及び無効審判における発明未完成の意義	
神谷恵理子	5-33
電気錠事件 東京高判平成15年4月8日 平成13年(行ケ)第332号審決取消 請求事件	泉 克文 5-54
消尽論と修理/再生産理論に関する日米の判例の状況	
上山 浩・西本 強	6-59
判例有効活用シリーズ5 「特許製品の立証容易性について」	
—H16. 11. 17東京高裁 平成15(ワ)19926から—	仲 晃一 6-82
グリッドコンピューティング技術と特許	
—ハードウェア装置が特定できないソフトウェア技術におけるクレーム についての考察—	平成16年度ソフトウェア委員会 第1部会 7-53
特許法第35条が大学教員の発明の円滑な活用に与える問題点について	
石埜正穂	8-44
ライセンス拒絶と独占禁止法	荒木雅也 10-47
判例有効活用シリーズ6 「クレームの数値限定の技術的意義」	
—H16. 6. 30東京高裁 平成15(行ケ)206から—	仲 晃一 10-58
商標権の品質保証機能と並行輸入	
—アメリカ商標法を素材とする比較法的考察—	玉井克哉 11-17
生命倫理を巡るヒトES細胞関連技術の特許適格性に関する一考察	
南条雅裕	12-69

## 9. 解 説

知っておきたいソフトウェア特許関連判決(その2)	
—発明成立性が争われた事件と, その関連事件—	重松万里 2-69
明細書再考—その4	
—「モジュール形電気コネクタ事件」から学ぶ—	保科敏夫 2-89

## 台湾の商標法における「混同誤認の虞」に関する審査基準

蔡 憲明	3-88
知っておきたいソフトウェア特許関連判決(その3)	
—第36条第6項第2号の規定をビジネス関連発明に適用した初の司法判断—	
ソフトウェア委員会 小原寿美子	4-82
判例有効活用シリーズ4 「測定方法に関する実施可能要件」	
—H15. 3. 13東京高裁 平成13(行ケ)209から—	仲 晃一 4-93
専門委員制度の解説と現状	廣瀬隆行 5-40
医療関連行為の特許保護の拡大について	
—知的財産戦略本部専門調査会のとりまとめから特許庁審査基準の改訂まで—	
平成16年度バイオ・ライフサイエンス委員会	7-69
近年の審査基準の改訂・作成とその考え方について	
特許庁特許審査第一部住環境 審査官 後藤麻由子	7-76
知っておきたいソフトウェア特許関連判決(その4)	
—回路のシミュレーション方法事件に関する特許庁の審決と東京高裁の判決—	
ソフトウェア委員会 来栖和則	8-51 (※考察)
知っておきたいソフトウェア特許関連判決(その5)	
—新設の間接侵害規定を適用し, ワープロソフト「一太郎」の差止請求を認容!—	
ソフトウェア委員会 上羽秀敏	8-62 (※考察)

## 10. 紹 介

私の英語学習法(2)	
—ハーバード・ロースクール紙上留学断章—	木村進一 4-84
ものづくり産業の現状と目黒区の取り組みについて	高田英一 6-54
長野県における知的財産への取り組み	
長野県商工部産業技術支援課	8-65
医薬発明の効果と有用性	穂積 忠 8-91

## 11. 提 言

仮説発明モデル	西 孝雄 5-66
---------	-----------

## 12. 報 告

三極ユーザー会議(Trilateral Users Conference)報告	
木村高明・永岡重幸	1-66
平成15, 16年改正法の概要と実務的対応	山内康伸 1-74
具体的な進歩性判断を!	
—米国特許法の「二次的考慮」を参考に—	山口朔生 2-71
判例有効活用シリーズ3 「パラメータ発明の特許性について」	
—H15. 12. 10東京高裁 平成14(行ケ)418から—	仲 晃一 2-82
平成16年度特定侵害訴訟代理に関する能力担保研修について	
石渡英房	3-62
地域ブランドと地域の活性化	照嶋美智子 3-85
世界の大学発技術移転・産学連携の現状(1)	
—欧州の事例(ドイツ・オーストリア)—	
東京大学先端科学技術研究センター 安藤二香, 須賀川朋美, 玉井克哉	4-53
先端的バイオ産業の最前線	
—発明への選択的指向と利用の実態—	野中克彦 4-98
特許等ライセンス契約についてのソフトローに関するアンケート及び インタビュー調査 総括報告 —法理論とライセンス実務の架け橋—	
東京大学大学院 法学政治学研究科 COEプログラム・知的財産ソフトロー収集班	5-74
九州支部設立に向けて	松尾憲一郎 6-72

## 平成16年度知財法制度の改正動向の概要

ー主に民事訴訟関係においてー

ー平成17年4月1日施行による一区切りー 寒河江孝允 6-74

## 世界の大学発技術移転・産学連携の現状 (2)

ースウェーデンー

東京大学先端科学技術研究センター 西村由希子・大野一樹・玉井克哉 6-89

## 世界の大学発技術移転・産学連携の現状 (3)

ーアメリカの事例 その1ー ～大学技術移転機関に関する視点から～

東京大学先端科学技術研究センター 西村由希子・高橋真木子・横田祥子・玉井克哉 8-69

知的財産国際関連問題の昨日・今日 寒河江孝允 8-74

## 13. 考察

CS審査基準における「構造を有するデータ」等の取扱いに関する

考察 平成16年度ソフトウェア委員会 第2部会 3-76

「創造力を養う教育」に関する一考察

ー発明して特許出願書類を作成する演習ー 磯山弘信 5-47

日亜化学工業対価請求事件の和解による終結に関する考察

帖佐 隆 5-91

最近の審決取消訴訟における進歩性判断の傾向 (機械分野) (3) (4)

渡部 温 6-93, 10-66

米国、欧州特許明細書作製のプラクティス金属分野の進歩性審査

例の一考察 茶野木立夫 7-92

知っておきたいソフトウェア特許関連判決 (その4)

ー回路のシミュレーション方法事件に関する特許庁の審決と東京高裁の判決ー

ソフトウェア委員会 来栖和則 8-51

知っておきたいソフトウェア特許関連判決 (その5)

ー新設の間接侵害規定を適用し、ワープロソフト「一太郎」の差止請求を認容！ー

ソフトウェア委員会 上羽秀敏 8-62

特許データで見る環境技術 中川博満 10-36

## 14. コラム・その他

### 15. 挨拶

年頭所感 会長 木下實三 1-1

年頭所感 特許庁長官 小川 洋 1-3

就任のご挨拶 ー弁理士のパワーアップを通じて知財創造立国へ貢献をー

会長 佐藤辰彦 4-1

平成17年度正副会長会 4-3

## 16. 書籍紹介

『知財戦争』 三宅伸吾 著 2-115

『知的財産権の信託』 (財) 知的財産研究所 編 3-41

『新版 著作権法詳説』 三山裕三 著 4-51

『知的財産権法』 角田政芳 編 6-73

『発明文化論』 丸山 亮 著, 発明協会 編 7-33

『知財信託の基本と仕組みがよ～くわかる本』 渡辺宏之 著 9-30

『知的財産権入門 ー特許法を中心にー』 廣瀬隆行 著 11-76

『不正競争の法律相談』 寒河江孝允 編著 12-14

## 17. お知らせ

平成16年新潟県中越地震救済募金の実施報告 1-表2

平成16年度弁理士試験本試験問題とその傾向 1-93

「第12回知的財産権誌上研究発表会」論文募集 1-表3, 2-表3

知的財産セミナー 知的財産タウンミーティングin 新潟 2-表2

「知的財産セミナー 2005ー中小企業の開発・知的財産戦略」 2-61

「国際経済内の商標登録簿への登録」と称する勧誘にご注意 2-127

特許・商標エンターテイメントセミナー in 沖縄開催 3-表2

訪中交流報告会・中国知的財産制度セミナーのお知らせ 3-表3

鹿児島ブランド化戦略!! 「知的財産タウンミーティングin鹿児島」

開催 4-表2

祝「知的財産高等裁判所」の設置について 4-表3

「がんばれ日本」商標の審決取り消しについて 5-表2

中国知的財産制度セミナーテキスト 5-表3

弁理士の日 記念フェスタ開催 6-表2

平成17年度弁理士の日記念講演会 6-53

「ライフサイエンス分野知財評価員養成制度」人材養成プログラム

参加者募集 6-81

<日本弁理士会・島根県・島根大学・松江工業高等専門学校>

知的財産に関する4者協定締結 6-表3

「弁理士の日記念行事」開催 7-表2

日本弁理士会九州支部が設置されました 8-表2

商標キャラバン隊初陣をかざる!!

鳥取県「知的財産セミナー 2005」開催報告 8-表3

特許庁 任期付職員 (特許審査官補) 募集について 9-表2

判例研究会, その他研究会の情報お待ちしております!! 9-89

新パンフレット「地域ブランドの保護～商標法の改正について～」

の完成について 10-表2, 11-表2, 12-表2

「平成17年度弁理士試験本試験問題とその傾向」選択科目の執筆者募集! 11-50

新年号の巻頭写真を募集します 11-表3, 12-表3

## ア行 月一頁

荒井寿光…………… 11-3  
 赤尾謙一郎…………… 1-83  
 浅井敏雄…………… 3-64  
 浅賀一樹…………… 12-5  
 朝日奈宗太…………… 2-130, 3-136,  
 9-92  
 荒木雅也…………… 10-47  
 安藤二香…………… 4-53  
 飯島紳行…………… 3-14  
 飯田伸行…………… 6-6  
 井内龍二…………… 5-3, 9-77  
 五十嵐和壽…………… 12-6  
 井口泰孝…………… 10-16  
 石井 正…………… 1-5  
 石垣達彦…………… 4-27  
 石川幸吉…………… 6-4  
 石田喜樹…………… 12-5  
 石原詔二…………… 6-10  
 石埜正穂…………… 8-44  
 石渡英房…………… 3-62  
 一色健輔…………… 6-1, 9-31  
 一色正彦…………… 8-17, 29  
 和泉順一…………… 2-134, 4-136, 7-101  
 泉 克文…………… 5-54  
 磯山弘信…………… 5-47  
 伊東博巳…………… 5-11  
 伊藤文彦…………… 1-119, 124, 137, 3-140  
 井上洋一…………… 1-130, 2-136, 137,  
 7-98, 10-88, 12-85  
 今崎一司…………… 4-17  
 岩井將晃…………… 2-88  
 牛木 護…………… 6-8  
 牛久健司…………… 9-11  
 上羽秀敏…………… 8-62  
 生越由美…………… 2-2  
 遠藤 誠…………… 3-48  
 江成文恵…………… 12-68  
 大塚武史…………… 2-130  
 大野一樹…………… 6-89  
 小川 洋…………… 1-3  
 太田明男…………… 1-120, 5-100  
 岡田淳平…………… 5-100, 7-99, 9-90  
 岡戸昭佳…………… 1-125, 133,  
 2-139, 10-89, 11-78  
 小倉正明…………… 12-8  
 奥田 誠…………… 1-122, 4-45  
 越智 豊…………… 3-69  
 小原寿美子…………… 4-82  
 小山輝晃…………… 12-9

## カ行

加藤恒久…………… 1-134  
 加藤朝道…………… 2-116, 3-96  
 加藤 誠…………… 2-129, 6-112  
 兼平重和…………… 12-31  
 神谷恵理子…………… 5-33  
 上山 浩…………… 6-59  
 亀谷美明…………… 7-52, 11-1  
 川島利和…………… 8-98, 9-90  
 河野英仁…………… 5-26  
 河野登夫…………… 2-21  
 川野 工…………… 1-122, 2-133,  
 3-139, 6-113, 12-83  
 神戸真澄…………… 3-138, 12-85  
 木下實三…………… 1-1  
 木村三朗…………… 9-32  
 木村進一…………… 4-84  
 木村高明…………… 1-66  
 工藤莞司…………… 10-9  
 窪田英一郎…………… 1-121  
 来栖和則…………… 8-51  
 黒田英文…………… 6-4  
 河野 哲…………… 9-1  
 河野 誠…………… 12-8  
 越川隆夫…………… 3-58  
 古関 宏…………… 9-40  
 小玉秀男…………… 9-20  
 後藤麻由子…………… 7-76  
 小西富雅…………… 1-123, 3-135, 4-35  
 後呂和男…………… 4-27

## サ行

才原慶道…………… 3-134, 4-133, 12-83  
 寒河江孝允…………… 6-74, 8-74  
 酒井宏明…………… 10-16  
 佐藤一雄…………… 6-3  
 佐藤富徳…………… 3-2  
 佐藤辰彦…………… 1-71, 4-1  
 佐野春樹…………… 12-4  
 重松万里…………… 2-69  
 柴田茂雄…………… 3-134  
 清水善廣…………… 7-1, 11-16  
 下田 昭…………… 1-127, 129,  
 2-140, 7-100  
 下別府則竹…………… 5-18  
 正林真之…………… 8-68  
 白濱國雄…………… 12-3  
 信太明夫…………… 1-126, 3-135, 8-100  
 須賀川朋美…………… 4-53  
 菅野重慶…………… 10-57  
 杉光一成…………… 2-16

鈴木健治…………… 1-83  
 鈴木正次…………… 1-119, 128,  
 2-132, 4-136, 9-93, 10-88  
 須田洋之…………… 7-34  
 曾々木太郎…………… 1-131, 135,  
 3-138, 11-77  
 杉本ゆみ子…………… 3-1, 9-79  
 隅田浩司…………… 8-5, 17  
 妹尾堅一郎…………… 8-2, 38

## タ行

高瀬彌平…………… 2-141, 8-99, 9-91  
 高田英一…………… 6-54  
 高槻亮輔…………… 8-17, 33  
 高橋真木子…………… 8-69  
 竹内耕三…………… 8-1, 9-77, 12-41  
 竹内英人…………… 12-3  
 竹田隆俊…………… 6-5  
 竹中俊子…………… 1-17  
 田中拓人…………… 2-128, 137, 4-133  
 田中正男…………… 12-25  
 谷 義一…………… 5-1, 10-35  
 玉井克哉…………… 2-27, 4-53,  
 6-89, 8-69, 11-17  
 田村 正…………… 1-121, 2-139,  
 5-99, 7-99, 8-100, 10-89  
 茶野木立夫…………… 7-92  
 帖佐 隆…………… 5-91  
 筒井大和…………… 6-7  
 角田政芳…………… 6-73  
 照嶋美智子…………… 3-85  
 富崎元成…………… 6-52, 10-1  
 外川英明…………… 10-3

## ナ行

仲 晃一…………… 1-134, 2-82, 134,  
 4-93, 4-137, 6-82, 111, 10-58  
 永井 豊…………… 1-135,  
 2-132, 138, 4-135, 7-98  
 永岡重幸…………… 1-66  
 中川博満…………… 10-36  
 中島三千雄…………… 4-40  
 中馬典嗣…………… 1-123, 2-133,  
 3-137, 7-100, 10-90  
 中村恵子…………… 1-43  
 長屋直樹…………… 4-23  
 成瀬重雄…………… 1-57  
 南条雅裕…………… 12-69  
 西 孝雄…………… 5-66  
 西野茂美…………… 6-6  
 西村由希子…………… 6-89, 8-69

西本 強…………… 6-59  
 仁科勝史…………… 6-9  
 野川夏香…………… 3-75  
 野中克彦…………… 4-98  
 野中誠一…………… 1-128, 137,  
 2-135, 4-135

## ハ行

幡野 純…………… 1-31  
 萩本英二…………… 12-10  
 伴 誠一…………… 1-124, 4-134,  
 8-98, 11-77  
 平木祐輔…………… 12-4  
 平塚三好…………… 12-36  
 廣田浩一…………… 7-21  
 廣瀬隆行…………… 5-40, 7-3, 11-76  
 広瀬文彦…………… 9-71  
 福原哲哉…………… 8-14  
 藤井久子…………… 2-62  
 藤谷 修…………… 4-20  
 藤村元彦…………… 3-58  
 保科敏夫…………… 2-89  
 穂積 忠…………… 8-91  
 星野 昇…………… 1-125, 132, 6-111

## マ行

前田 均…………… 1-133, 136,  
 2-140, 3-136, 9-91, 92  
 前間孝久…………… 2-32  
 牧 哲郎…………… 1-120, 127,  
 2-128, 6-112  
 榊田祥子…………… 8-69  
 増田由希子…………… 3-42, 5-21  
 松浦喜多男…………… 4-32  
 松倉秀実…………… 6-25  
 松尾憲一郎…………… 1-131, 6-72,  
 8-101  
 松田治躬…………… 9-52  
 松本誠一郎…………… 2-131, 3-140  
 的場成夫…………… 1-44  
 丸山英一…………… 8-43, 12-1  
 丸山 亮…………… 7-33  
 三浦智行…………… 5-20  
 三上敬史…………… 1-129, 2-135,  
 3-139, 8-99  
 三澤正義…………… 12-7  
 美濃好美…………… 9-20  
 三宅伸吾…………… 2-115  
 三山裕三…………… 4-51  
 峯 唯夫…………… 1-36  
 宮部岳志…………… 6-80

村田 實	6-11
村林隆一	1-130, 132, 136, 138, 2-136, 4-134
森下賢樹	2-65
守田賢一	2-94
本宮照久	9-3, 77
森脇康博	2-1

### ヤ・ラ・ワ行

八木沢史彦	4-111
矢崎和彦	9-20
矢野壽一郎	6-11
山内康伸	1-74, 3-137
山口朔生	2-71
山崎 攻	3-20
山本晃司	5-3

吉田 稔	2-15
吉田芳春	12-7
若林 擴	10-46
渡辺弘司	2-129, 138, 5-99, 101
渡辺宏之	9-30
渡邊三彦	6-9
渡邊望稔	12-6
渡部 温	2-96, 4-112, 6-93, 10-66

### 外国

サワリヤン・ソロモンラジャ	3-123
金星雲	3-34
高 国征	3-42, 5-21

蔡 憲明	3-88
程 永順	3-27
David C. Musker	7-42
James P. A. Cross	7-42
Clemens Thun	7-49
曹 勇	10-16

### 委員会・団体

2004年度国際活動センター	6-38
東京大学大学院 法学政治学 究科 COEプログラム・知的財 産権ソフトロー収集班	5-74
すみだ中小企業センター	5-9
ソフトウェア委員会 第1部会	7-53

ソフトウェア委員会 第2部会	3-76
著作権委員会	6-12
東京大学先端科学技術研究セン ター	4-53, 6-89, 8-69
バイオ・ライフサイエンス 委員会	7-69
日本弁理士会近畿支部 弁理士 制度普及委員会 (編)	11-52
日本弁理士会中央知的財産 研究所	12-43
長野県商工部産業技術支援課	8-65
(財)北九州産業学術推進機構	12-15

From Editors

## 編集後記

今回の特集はTLOということで、全国のTLOにアンケートを行い、また、北九州TLOには、取材を、山梨TLO、四国TLO、東京理科大学TLOには、執筆依頼をお願いしました。お忙しいところ、ご協力頂きました皆様に、この場をお借りして、お礼申し上げます。

今後とも、皆様に注目されるテーマを取り上げていきたいと思っておりますので、よろしく願います。(左にイ)

今回、TLOへのアンケートやインタビューを通じて、TLOの現状を知ると共に弁理士に対して、知財戦略面での活躍を大きく期待されていることが印象的でした。

インタビューさせていただいた北九州TLOには、知的財産支援センターの第2事業部長である石田和人弁理士が活躍されており、はからずも日本弁理士会の支援活動も知ることになりました。多忙の中、つたないインタビューをさせていただいた関係者の方々には多大な時間を割いていただいたばかりか、ご迷

惑をお掛けしたと思います。ただただ深謝深謝です。(E. H)

総員1人の事務所で3つの委員会を兼任していると、流石に手が回りません(^\_^;)

アンケートの作成、僅かな数の原稿チェック等、仕事らしい仕事はできず、他の先生方・事務局にご迷惑をお掛け致しました。この場を借りてお詫び致しますm(\_ \_)m (アキバ系?)

「TLOの知財管理と弁理士」という特集にあたり、TLOに係わる多くの方々のご協力をいただきました。改めて御礼申し上げます。

弁理士に求められているものは、目に見える出願等のようなものだけではなく、知財に関する知恵全般だと思います。TLOにおいてはまさにそのようなことが求められていると改めて感じました。この特集が、TLOの現状を知り、TLOに係わる取っ掛かりのようなものになったら幸いです。(Y. T)

### 次号予告【2006年1月号】

特集《著作権実務ガイドライン》

弁理士が日頃の業務で直面しそうな著作権法上の問題に関し、どのようなアドバイをすべきかについて、平成17年度著作権委員会 実務ガイドライン作成部会の各委員がまとめたものを掲載します。